

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	四百年式年大祭記念 日光東照宮宝物館	
所在地	日光市山内 2301	
用途	博物館	
建物概要	構造：鉄骨造 (一部鉄筋コンクリート造)	敷地面積：6,047.25 m ²
	階数：地上2階	延べ面積：1,831.76 m ²
建築主	栃木県日光市山内 2301 日光東照宮	
設計者	東京都港区元赤坂 1-5-17 株式会社松田平田設計	
施工者	埼玉県さいたま市大宮区錦町 682-2 清水鹿島東武特定建設工事共同企業体	
講評	<p>日光東照宮をはじめとする貴重な宝物を展示公開する機能と、最適環境にて安全に収蔵する機能をもつ博物館である。敷地は、史跡「日光山内」にあり、世界遺産ゾーンでもあり、掘削深さや建物最高高さなどの厳しい制限の中で建築された。</p> <p>周囲の杉木立や近接した石垣、御仮殿、武徳殿などの歴史的建造物との調和を図るため、建物上部を伝統的な反りのある屋根とし、下部の壁面は大きなガラス面による現代的な意匠とし、新しい和風のデザインを表現している。大きなガラススクリーンには周囲の自然や歴史建造物が映り込み、建物内部からは外の風景への視覚的なつながりを図っている。エントランスホールは、日光杉の天井やナラ材の面格子、2階展示ロビーは反り屋根に呼応した日光杉の曲面天井により、繊細で落ち着いた空間を創り出している。</p> <p>日光東照宮の自然環境と歴史的環境に融和した新しい和風デザインの考え方により表現した博物館施設として優れたものであり、マロニエ建築優良賞に選考した。</p>	
		